

大和高田市統計調査員通信

令和6年1月 商工振興課商工振興グループ(調査統計担当) 編集・発行

大和高田市の統計調査実施状況

実施済

令和5年住宅・土地統計調査

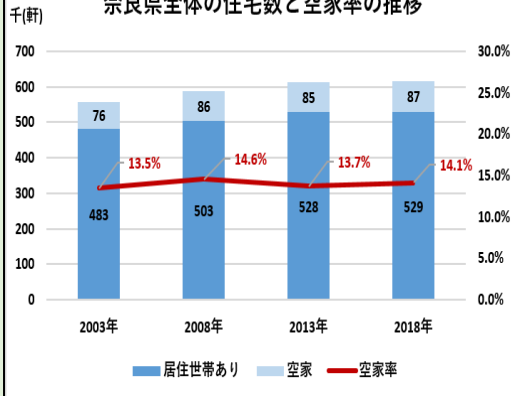
「住宅・土地統計調査」は、人が居住する建物及び居住する世帯に関する実態を調査し、住生活関連施策の基礎資料を得ることを目的とした調査です。特に、令和5年調査では、空き家対策及び高齢者の住まい方をよりの確に把握することを主な狙いとしてきました。

国勢調査に次ぐ大規模な調査であり、市内国勢調査区500地区のうち139調査区の2,348住戸を対象に実施しました。

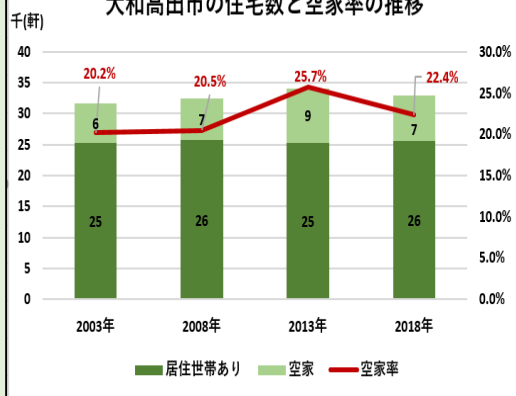
下図はこれまでの結果より奈良県全体と大和高田市における住宅数と空き家率の推移を表したグラフです。

令和5年の結果は調査から2年以内に総務省ホームページ等で公表される予定です。

奈良県全体の住宅数と空家率の推移



大和高田市の住宅数と空家率の推移



予定

令和6年全国家計構造調査

令和6年10月から11月にかけて「全国家計構造調査」を実施します。この調査は世帯の所得分布及び消費の水準、構造等を全国的及び地域別に明らかにすることを目的としています。

市内6調査区が対象となり、例年市内で実施している調査よりも小規模となりますが、国が特に重要としている基幹統計調査の一つです。調査結果は介護保険料の算定基準の検討など重要政策に使われます。



予定

2025年農林業センサス

令和7年2月1日基準日で、「2025年農林業センサス」の実施を予定しています。

この調査は農林業経営体を対象としており、農林業及び農山村の現状と変化を的確に把握し、農林業施策の企画・立案のための基礎資料を作成することを目的とした調査です。

農林業センサスは5年ごとに実施されており、2025年は農業で16回目、林業で10回目の実施となります。

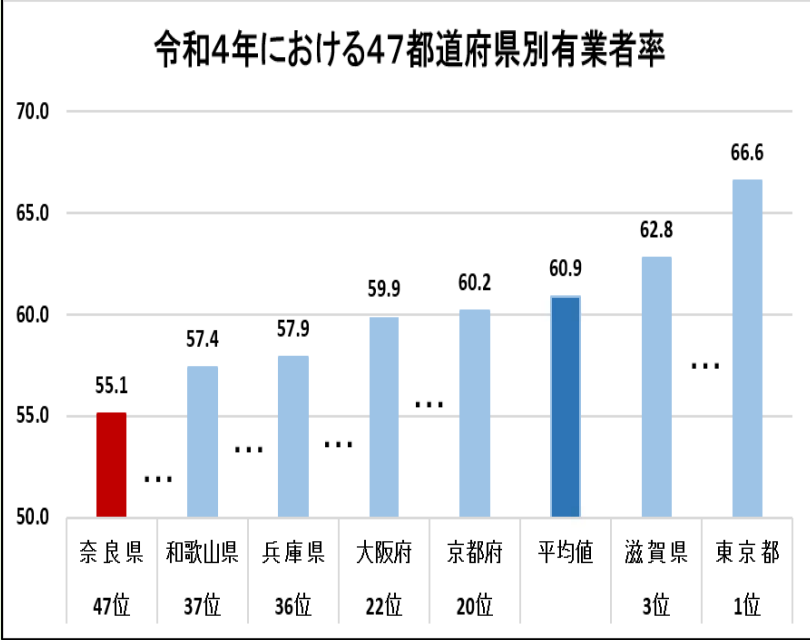


※当調査では性質上、主に農業に従事されている方に調査員を依頼させていただきます。予定です。

令和4年就業構造基本調査 調査結果

令和4年就業構造基本調査の調査結果が総務省ホームページにて公表されています。

左図は47都道府県別有業者率の結果から1番高かった東京都と近畿2府4県の結果を抜粋したグラフです。奈良県の有業者率は55.1%と全都道府県中最も低い結果でした。



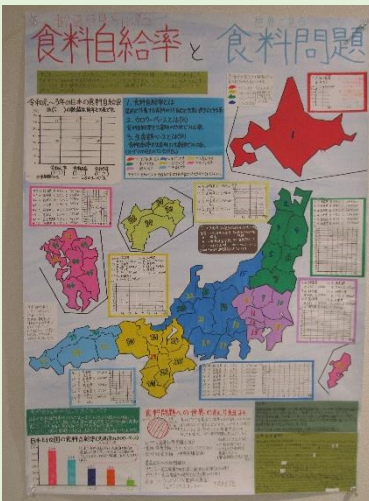
統計グラフコンクール

令和5年12月14日から17日の4日間、市役所2階市民活動室にて大和高田市統計グラフコンクール展示会を開催しました。

大和高田市統計グラフコンクールは市内の学生を対象に、統計グラフを用いたポスター作品を募集しており、市と大和高田市統計協会の共催で毎年実施しています。

今年度は113名から60作品の応募があり、展示会では全ての作品を展示しました。

連日会場内が多くの人々でにぎわい、4日間で291名の方にご来場いただき、昨年よりも85名多い結果になりました。



大和高田市長賞受賞作品

全国統計大会

令和5年12月6日に国立オリンピック記念青少年総合センターにて第71回全国統計大会が開催されました。

全国統計大会は、各都道府県から全国に出品された統計グラフコンクール作品や、統計を活用した研究等で特に優秀であるものについて表彰を行う式典です。統計制度の普及啓発のため、全国から多くの統計関係者が一斉に集います。

大和高田市からは小学6年生が制作した統計グラフ作品が佳作を受賞しました。



統計調査員 推薦のお願い

大和高田市内で実施される各種統計調査で活動していただける統計調査員を募集しています。

特に令和7年国勢調査では多くの統計調査員を必要としており、現状では深刻な担い手不足が懸念されます。

もし身近に統計調査にご協力いただける方がいらつしゃいましたら、商工振興課までご案内をお願いいたします。

調査員の条件

- 満20歳以上の方
- 選挙関係者及び税務・警察に直接関係のない方
- 調査で知り得た情報の守秘保持に信頼のける方

